



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月15日

上場会社名 株式会社ボードルア 上場取引所 東
 コード番号 4413 URL <https://www.baudroie.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 富永重寛
 問合せ先責任者（役職名） 経営管理本部長（氏名） 水島圭祐 (TEL) 03(6807)4525
 半期報告書提出予定日 2024年10月15日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	5,291	51.6	1,048	56.2	1,057	58.7	762	55.2	762	55.2	872	77.7
2024年2月期中間期	3,489	—	670	—	665	—	491	—	491	—	491	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	48.02	47.64
2024年2月期中間期	30.98	30.67

(注) 2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	10,218	6,261	6,261	61.3
2024年2月期	6,939	4,251	4,251	61.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	55.5	2,300	45.0	1,644	41.6	102.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期中間期	16,014,154株	2024年2月期	15,892,600株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	5株	2024年2月期	224,768株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年2月期中間期	15,873,387株	2024年2月期中間期	15,848,426株

(注)当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は2025年2月期第1四半期連結累計期間よりIFRS会計基準を適用しています。また、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度の財務諸表数値についても、IFRS会計基準に準拠して表示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
要約中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
第2四半期連結会計期間	7
要約中間連結包括利益計算書	8
中間連結会計期間	8
第2四半期連結会計期間	9
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(初度適用)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年3月1日~2024年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症がほぼ収束したこと等により、経済社会活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方、足元ではウクライナ情勢に伴う地政学リスクの長期化や、原材料・エネルギー価格の高騰などにより、インフレ懸念が高まっております。これに伴い金融資本市場や景気の先行きは依然として不透明なものとなっております。このような状況の中、IT社会は発展を続けており、デジタル技術の進展・普及に伴い企業の生産性向上や競争力強化を目的とした、IT・DX関連のニーズが高まっていることから、IT投資需要は堅調に推移しております。ITインフラストラクチャに特化した事業を展開する当社グループは、エンタープライズ顧客の拡大と深耕、先端技術分野へ注力しながら事業を推進してまいりました。

この結果、IFRS会計基準に準拠した当中間連結会計期間の業績は、売上収益は5,291,928千円(前年同期比51.6%増)、営業利益は1,048,062千円(前年同期比56.2%増)、税引前中間利益は1,057,048千円(前年同期比58.7%増)、中間利益は762,219千円(前年同期比55.2%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は762,219千円(前年同期比55.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して3,279,570千円増加し10,218,699千円となりました。その主な要因は、株式会社FunClock及び株式会社アクティアスの買収に伴うのれんが1,560,068千円、営業債権及びその他の債権が469,485千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,269,219千円増加し3,956,942千円となりました。その主な要因は、社債及び借入金(非流動)が263,931千円、その他の流動負債が598,351千円増加したこと等によるものです。

(資本)

当中間連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比較して2,010,351千円増加し6,261,757千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が762,219千円増加、自己株式の処分により700,338千円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は751,118千円(前年同期は383,389千円の収入)となりました。これは主に税引前四半期利益の計上1,057,048千円、減価償却費及び償却費の計上106,256千円があった一方、法人所得税の支払額294,634千円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は350,434千円(前年同期は274,415千円の支出)となりました。これは主に子会社の取得による支出が95,992千円あった一方、子会社の取得による収入が346,355千円、保険積立金の解約による収入が57,192千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は212,093千円(前年同期は197,234千円の獲得)となりました。これは主に長期借

入れによる収入が100,000千円あった一方、短期借入金の返済による支出17,000千円、長期借入金の返済による支出163,822千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきまして、2024年6月13日に公表いたしました2025年2月期(2024年3月1日～2025年2月28日)の通期業績予想の修正における内容から変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	移行日 (2023年3月1日)	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	3,925,835	4,250,479	5,139,939
営業債権及びその他の債権	707,286	950,979	1,420,465
その他の金融資産	9,076	7,876	108,022
その他の流動資産	131,087	146,145	246,031
流動資産合計	4,773,286	5,355,481	6,914,457
非流動資産			
有形固定資産	30,633	235,695	283,604
使用権資産	—	366,512	439,617
のれん	215,484	546,730	2,106,798
無形資産	72	—	—
その他の金融資産	184,313	270,451	348,101
繰延税金資産	15,698	61,729	95,579
その他の非流動資産	222,316	102,527	30,540
非流動資産合計	668,519	1,583,647	3,304,241
資産合計	5,441,805	6,939,128	10,218,699

(単位:千円)

	移行日 (2023年3月1日)	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	52,988	64,336	78,604
社債及び借入金	176,274	233,163	439,987
リース負債	26,123	135,832	301,042
未払法人所得税	227,690	330,973	344,449
引当金	29,893	2,797	—
その他の流動負債	774,942	962,421	1,560,773
流動負債合計	1,287,912	1,729,523	2,724,856
非流動負債			
社債及び借入金	384,141	585,519	849,450
リース負債	5,283	299,968	279,744
その他の金融負債	—	67	—
引当金	2,229	72,644	102,890
非流動負債合計	391,653	958,199	1,232,085
負債合計	1,679,566	2,687,723	3,956,942
資本			
資本金	599,361	601,421	602,110
資本剰余金	554,782	556,842	987,611
利益剰余金	2,574,837	3,735,873	4,498,093
自己株式	△272	△700,355	△16
その他の資本の構成要素	33,530	57,623	173,958
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,762,239	4,251,405	6,261,757
資本合計	3,762,239	4,251,405	6,261,757
負債及び資本合計	5,441,805	6,939,128	10,218,699

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上収益	3,489,781	5,291,928
売上原価	2,267,417	3,380,668
売上総利益	1,222,364	1,911,259
販売費及び一般管理費	553,145	863,472
その他の収益	1,840	339
その他の費用	74	65
営業利益	670,984	1,048,062
金融収益	19	15,642
金融費用	5,010	6,656
税引前中間利益	665,994	1,057,048
法人所得税費用	174,961	294,828
中間利益	491,032	762,219
中間利益の帰属		
親会社の所有者	491,032	762,219
中間利益	491,032	762,219
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	30.98	48.02
希薄化後1株当たり中間利益(円)	30.67	47.64

第2四半期連結会計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上収益	1,813,778	2,952,854
売上原価	1,159,886	1,913,245
売上総利益	653,892	1,039,608
販売費及び一般管理費	257,527	442,737
その他の収益	—	294
その他の費用	74	65
営業利益	396,290	597,099
金融収益	19	873
金融費用	2,243	3,871
税引前四半期利益	394,066	594,102
法人所得税費用	103,524	166,110
四半期利益	290,542	427,991
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	290,542	427,991
四半期利益	290,542	427,991
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	18.33	26.74
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	18.14	26.54

要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間利益	491,032	762,219
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	—	110,405
その他の包括利益合計	—	110,405
中間包括利益	491,032	872,625
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	491,032	872,625
中間包括利益	491,032	872,625

第2四半期連結会計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期利益	290,542	427,991
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	—	—
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	290,542	427,991
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	290,542	427,991
四半期包括利益	290,542	427,991

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	新株予約権	その他の資本の構成要素 その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の公正 価値の純 変動	合計	
期首残高	599,361	554,782	2,574,837	△272	2,109	31,420	33,530	3,762,239
中間利益	—	—	491,032	—	—	—	—	491,032
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	—
中間包括利益	—	—	491,032	—	—	—	—	491,032
新株予約権の行使	341	341	—	—	—	—	—	682
株式報酬取引	—	—	—	—	4,219	—	4,219	4,219
所有者との取引額等合計	341	341	—	—	4,219	—	4,219	4,901
中間期末残高	599,702	555,123	3,065,870	△272	6,328	31,420	37,749	4,258,173

当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	注記	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素		合計	資本 合計
新株予約権						その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の公正 価値の純 変動			
期首残高		601,421	556,842	3,735,873	△700,355	9,543	48,080	57,623	4,251,405
中間利益		—	—	762,219	—	—	—	—	762,219
その他の包括利益		—	—	—	—	—	110,405	110,405	110,405
中間包括利益		—	—	762,219	—	—	110,405	110,405	872,625
新株の発行		—	334,554	—	—	—	—	—	334,554
新株予約権の行使		689	689	—	—	—	—	—	1,378
自己株式の処分		—	95,525	—	700,338	—	—	—	795,864
株式報酬取引		—	—	—	—	3,817	—	3,817	3,817
新株予約権の発行		—	—	—	—	2,137	—	2,137	2,137
新株予約権の失効		—	—	—	—	△25	—	△25	△25
所有者との取引額等合計		689	430,769	—	700,338	5,929	—	5,929	1,137,726
中間期末残高		602,110	987,611	4,498,093	△16	15,472	158,485	173,958	6,261,757

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	665,994	1,057,048
減価償却費及び償却費	19,060	106,256
株式報酬費用	4,219	3,817
従業員給付に係る負債の増減額	△2,965	92,548
金融収益及び金融費用	4,990	△8,912
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△89,038	△115,951
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	6,085	△11,395
その他の増減額	△22,761	△71,711
小計	585,584	1,051,700
利息の受取額	19	375
利息の支払額	△3,901	△6,322
法人所得税の支払額	△198,313	△294,634
営業活動によるキャッシュ・フロー	383,389	751,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,963	△1,780
敷金及び保証金の差入による支出	△88,780	△1,263
敷金及び保証金の回収による収入	8,655	237
保険積立金の解約による収入	74,876	57,192
子会社の取得による収入	—	346,355
子会社の取得による支出	△256,148	△95,992
匿名組合からの分配による収入	—	44,217
その他	△1,055	1,467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,415	350,434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△33,200	△17,000
長期借入れによる収入	300,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△121,809	△163,822
社債の償還による支出	△23,000	△27,000
新株予約権の発行による収入	—	2,137
ストック・オプションの行使による収入	682	1,378
リース負債の返済による支出	△25,438	△107,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	197,234	△212,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	306,208	889,459
現金及び現金同等物の期首残高	3,925,835	4,250,479
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,232,043	5,139,939

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、ITインフラストラクチャ事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(初度適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間からIFRS会計基準に準拠した要約四半期連結財務諸表を開示しております。我が国において一般に公正妥当と認められる会計基準(以下「日本基準」という。)に準拠して作成された直近の連結財務諸表は2024年2月29日に終了する連結会計年度に関するものであり、IFRS会計基準への移行日は2023年3月1日です。

(1) 遡及適用に対する免除規定

IFRS第1号は、IFRS会計基準を初めて適用する企業に対して、原則として遡及的にIFRS会計基準を適用することを求めています。ただし、一部について例外を認めており、当社グループが採用した免除規定は以下のとおりです。

① 企業結合

移行日より前に行われた企業結合については、IFRS第3号「企業結合」を遡及適用しておりません。

② リース

移行日時点で存在する契約にリースが含まれているかどうかを、同日時点で存在する事実及び状況に基づいて判定しております。また、リース負債を、残りのリース料を移行日現在の借手の追加借入利率で割り引いた現在価値で測定しております。原資産が少額もしくは短期リースに該当する場合の認識の免除について、移行日時点の状況で判断しております。

③ 有形固定資産の原価に算入される廃棄負債

IFRS第1号では、有形固定資産の原価に算入される廃棄等の債務に関わる負債について、廃棄等の債務の発生当初から遡及適用する方法、又は移行日時点で当該廃棄等の債務を測定する方法のいずれかを選択することが認められています。当社グループは、有形固定資産の原価に算入される廃棄等の債務について、移行日時点で測定する方法を選択しております。

④ 移行日以前に認識した金融商品の指定

移行日時点で存在する事実及び状況に基づき一部の資本性金融資産について、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産として指定しております。

⑤ 株式報酬

移行日より前に権利確定した株式報酬に対しては、IFRS第2号「株式に基づく報酬」を適用しないことを選択しております。

(2) IFRS第1号の強制的な例外規定

IFRS第1号では、「見積り」、「金融資産及び金融負債の認識の中止」、「ヘッジ会計」、「非支配持分」及び「金融資産の分類及び測定」等について、IFRS会計基準の遡及適用を禁止しております。当社グループはこれらの項目について移行日より将来に向かって適用しております。

(3)調整表

日本基準からIFRS会計基準への移行が、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローに及ぼす影響は、以下のとおりです。なお、調整表の「表示組替」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼさない項目を、「認識及び測定の違い」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼす項目を含めて表示しております。

① 資本に対する調整

移行日(2023年3月1日)

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	3,925,835	-	-	3,925,835		現金及び現金同等物
売掛金及び契約資産	731,990	△24,703	-	707,286		営業債権及びその他の債権
前払費用	85,879	△85,879	-	-		
その他	3,775	106,807	20,504	131,087		その他の流動資産
	-	3,775	5,300	9,076	A	その他の金融資産
流動資産合計	4,747,481	-	25,805	4,773,286		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産						
建物(純額)	21,507	3,992	5,134	30,633	B	有形固定資産
工具、器具及び備品(純額)	3,992	△3,992	-	-		
無形固定資産						
のれん	215,484	-	-	215,484	C	のれん
その他	72	-	-	72		無形資産
投資有価証券	3,000	73,064	108,248	184,313	A, B, D, E	その他の金融資産
繰延税金資産	35,956	-	△20,257	15,698	F	繰延税金資産
その他	200,089	△73,064	95,291	222,316		その他の非流動資産
固定資産合計	480,102	-	188,416	668,519		非流動資産合計
資産合計	5,227,584	-	214,221	5,441,805		資産合計

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債及び資本
流動負債						負債
買掛金	10,498	57,271	△14,780	52,988		流動負債
1年以内償還予定の社債	39,000	137,274	-	176,274		営業債務及びその他の債務
1年以内返済予定の長期 借入金	137,274	△137,274	-	-		社債及び借入金
	-	-	26,123	26,123	A	リース負債
未払金	57,271	△57,271	-	-		
未払費用	463,404	△463,404	-	-		
未払法人税等	227,690	-	-	227,690	F	未払法人所得税
賞与引当金	6,811	△6,811	-	-		
	-	-	29,893	29,893	B	引当金
その他	186,809	470,215	117,917	774,942	G	その他の流動負債
流動負債合計	1,128,758	-	159,154	1,287,912		流動負債合計
固定負債						非流動負債
社債	23,000	361,141	-	384,141		社債及び借入金
長期借入金	361,141	△361,141	-	-		
	-	-	5,283	5,283	A	リース負債
	-	-	2,229	2,229	B	引当金
固定負債合計	384,141	-	7,512	391,653		非流動負債合計
負債合計	1,512,900	-	166,666	1,679,566		負債合計
純資産の部						資本
資本金	599,361	-	-	599,361		資本金
資本剰余金	554,782	-	-	554,782		資本剰余金
利益剰余金	2,558,702	-	16,134	2,574,837	H	利益剰余金
自己株式	△272	-	-	△272		自己株式
新株予約権	2,109	△2,109	-	-		
	-	2,109	31,420	33,530		その他の資本の構成要素
	-	-	-	3,762,239		親会社の所有者に帰属する持 分合計
純資産合計	3,714,683	-	47,555	3,762,239		資本合計
負債純資産合計	5,227,584	-	214,221	5,441,805		負債及び資本合計

前中間連結会計期間(2023年8月31日)

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	4,232,043	-	-	4,232,043		現金及び現金同等物
売掛金及び契約資産	896,967	△39,677	-	857,290		営業債権及びその他の債権
その他	119,324	35,119	19,286	173,729		その他の流動資産
	-	4,558	6,005	10,563	A	その他の金融資産
流動資産合計	5,248,336	-	25,291	5,273,627		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産	39,082	-	11,882	50,965	B	有形固定資産
	-	-	59,382	59,382	A	使用権資産
無形固定資産						
のれん	504,724	-	42,005	546,730	C	のれん
その他	-	-	-	-		無形資産
投資その他の資産						
投資有価証券	3,000	156,041	108,165	267,207	A, B, D, E	その他の金融資産
繰延税金資産	72,427	-	△1,398	71,029	F	繰延税金資産
その他	227,082	△156,041	59,553	130,593		その他の非流動資産
固定資産合計	846,317	-	279,592	1,125,910		非流動資産合計
資産合計	6,094,653	-	304,884	6,399,537		資産合計

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債及び資本 負債
流動負債						流動負債
買掛金	12,322	67,800	△14,780	65,342		営業債務及びその他の債務
短期借入金	66,800	208,632	-	275,432		社債及び借入金
1年以内償還予定の社債	23,000	△23,000	-	-		
1年以内返済予定の長期 借入金	185,632	△185,632	-	-		
	-	-	58,131	58,131	A	リース負債
未払法人税等	280,377	-	△37,584	242,793	F	未払法人所得税
賞与引当金	121,772	△121,772	-	-		
	-	-	29,893	29,893	B	引当金
その他	624,112	53,972	134,808	812,892	G	その他の流動負債
流動負債合計	1,314,017	-	170,468	1,484,485		流動負債合計
固定負債						非流動負債
社債	16,000	588,095	-	604,095		社債及び借入金
長期借入金	588,095	△588,095	-	-		
	-	-	40,459	40,459	A	リース負債
	-	-	427	427	E	その他の金融負債
	-	-	11,896	11,896	B	引当金
固定負債合計	604,095	-	52,783	656,878		非流動負債合計
負債合計	1,918,112	-	223,251	2,141,364		負債合計
純資産の部						資本
資本金	599,702	-	-	599,702		資本金
資本剰余金	555,123	-	-	555,123		資本剰余金
利益剰余金	3,015,658	-	50,212	3,065,870	H	利益剰余金
自己株式	△272	-	-	△272		自己株式
新株予約権	6,328	△6,328	-	-		
	-	6,328	31,420	37,749		その他の資本の構成要素
	-	-	-	4,258,173		親会社の所有者に帰属する持 分合計
純資産合計	4,176,540	-	81,632	4,258,173		資本合計
負債純資産合計	6,094,653	-	304,884	6,399,537		負債及び資本合計

前連結会計年度(2024年2月29日)

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	4,250,479	-	-	4,250,479		現金及び現金同等物
売掛金及び契約資産	989,179	△38,199	-	950,979		営業債権及びその他の債権
前払費用	91,640	△91,640	-	-		
その他	5,621	126,656	13,866	146,145		その他の流動資産
	-	3,183	4,693	7,876	A	その他の金融資産
流動資産合計	5,336,920	-	18,560	5,355,481		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産						
建物(純額)	138,318	28,208	69,168	235,695	B	有形固定資産
工具、器具及び備品 (純額)	28,208	△28,208	-	-		
			366,512	366,512	A	使用権資産
無形固定資産						
のれん	471,792	-	74,938	546,730	C	のれん
その他	-	-	-	-		無形資産
投資その他の資産						
投資有価証券	3,000	163,098	104,352	270,451	A, B, D, E	その他の金融資産
繰延税金資産	50,079	-	11,649	61,729	F	繰延税金資産
その他	231,392	△163,098	34,234	102,527		その他の非流動資産
固定資産合計	922,791	-	660,856	1,583,647		非流動資産合計
資産合計	6,259,712	-	679,416	6,939,128		資産合計

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債及び資本
流動負債						負債
買掛金	15,610	63,506	△14,780	64,336		流動負債
短期借入金	17,000	216,163	-	233,163		営業債務及びその他の債務
1年以内償還予定の社債	14,000	△14,000	-	-		社債及び借入金
1年以内返済予定の長期 借入金	202,163	△202,163	-	-		
	-	-	135,832	135,832	A	リース負債
未払金	63,506	△63,506	-	-		
未払費用	603,204	△603,204	-	-		
未払法人税等	330,973	-	-	330,973	F	未払法人所得税
契約負債	453	△453	-	-		
賞与引当金	15,304	△15,304	-	-		
受注損失引当金	2,797	△2,797	-	-		
	-	2,797	-	2,797	B	引当金
その他	211,334	618,962	132,124	962,421	G	その他の流動負債
流動負債合計	1,476,347	-	253,176	1,729,523		流動負債合計
固定負債						非流動負債
社債	9,000	576,519	-	585,519		社債及び借入金
長期借入金	576,519	△576,519	-	-		
	-	-	299,968	299,968	A	リース負債
	-	-	67	67	E	その他の金融負債
	-	-	72,644	72,644	B	引当金
固定負債合計	585,519	-	372,680	958,199		非流動負債合計
負債合計	2,061,866	-	625,856	2,687,723		負債合計
純資産の部						資本
資本金	601,421	-	-	601,421		資本金
資本剰余金	556,842	-	-	556,842		資本剰余金
利益剰余金	3,730,393	-	5,479	3,735,873	H	利益剰余金
自己株式	△700,355	-	-	△700,355		自己株式
新株予約権	9,543	△9,543	-	-		
	-	9,543	48,080	57,623		その他の資本の構成
	-	-	-	4,251,405		親会社の所有者に帰属する持 分合計
純資産合計	4,197,845	-	53,559	4,251,405		資本合計
負債純資産合計	6,259,712	-	679,416	6,939,128		負債及び資本合計

② 包括利益に対する調整

前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	3,489,781	-	-	3,489,781		売上収益
売上原価	2,257,046	-	10,370	2,267,417	G	売上原価
売上総利益	1,232,734	-	△10,370	1,222,364		売上総利益
販売費及び一般管理費	576,990	1,082	△24,927	553,145	A, B, C, G	販売費及び一般管理費
	-	1,840	-	1,840		その他の収益
	-	5,387	△5,312	74		その他の費用
営業利益	655,744	△4,629	19,870	670,984		営業利益
営業外収益	1,859	△1,859	-	-		
営業外費用	3,910	△3,910	-	-		
特別利益	36,264	△36,264	-	-		
特別損失	5,312	△5,312	-	-		
	-	36,283	△36,264	19	D	金融収益
	-	3,836	1,173	5,010	A, D	金融費用
税金等調整前四半期純利益	684,644	△1,082	△17,567	665,994		税引前中間利益
法人税等合計	227,689	△1,082	△51,644	174,961	F	法人所得税費用
四半期純利益	456,955	-	34,077	491,032		中間利益
その他の包括利益	-	-	-	-		その他の包括利益
	-	-	-	-		純損益に振り替えられること のない項目
	-	-	-	-		その他の包括利益を通じて公 正価値で測定する金融資産
その他の包括利益合計	-	-	-	-		その他の包括利益合計
四半期包括利益	456,955	-	34,077	491,032		中間包括利益

前第2四半期連結会計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	1,813,778	-	-	1,813,778		売上収益
売上原価	1,154,504	-	5,381	1,159,886	G	売上原価
売上総利益	659,274	-	△5,381	653,892		売上総利益
販売費及び一般管理費	269,607	541	△12,621	257,527	A, B, C, G	販売費及び一般管理費
	-	-	-	-		その他の収益
	-	1,635	△1,561	74	A	その他の費用
営業利益	389,666	△2,176	8,800	396,290		営業利益
営業外収益	19	△19	-	-		
営業外費用	1,988	△1,988	-	-		
特別利益	-	-	-	-		
特別損失	1,561	△1,561	-	-		
	-	19	-	19	D	金融収益
	-	1,914	329	2,243	A, B	金融費用
税金等調整前四半期純利益	386,136	△541	8,470	394,066		税引前四半期利益
法人税等合計	127,359	△541	△23,294	103,524	F	法人所得税費用
四半期純利益	258,776	-	31,765	290,542		四半期利益
その他の包括利益	-	-	-	-		その他の包括利益
	-	-	-	-		純損益に振り替えられること のない項目
	-	-	-	-		その他の包括利益を通じて公 正価値で測定する金融資産
その他の包括利益合計	-	-	-	-		その他の包括利益合計
四半期包括利益	258,776	-	31,765	290,542		四半期包括利益

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	7,330,186	-	-	7,330,186		売上収益
売上原価	4,585,700	-	40,649	4,626,349	G	売上原価
売上総利益	2,744,486	-	△40,649	2,703,836		売上総利益
販売費及び一般管理費	1,177,103	2,165	△30,191	1,149,078	A, B, C, G	販売費及び一般管理費
	-	32,736	-	32,736		その他の収益
	-	31,806	△30,257	1,549	A	その他の費用
営業利益	1,567,382	△1,235	19,799	1,585,945		営業利益
営業外収益	2,492	△2,492	-	-		
営業外費用	11,435	△11,435	-	-		
特別利益	93,828	△93,828	-	-		
特別損失	30,257	△30,257	-	-		
	-	63,584	△63,544	39	D	金融収益
	-	9,886	1,370	11,257	A, B	金融費用
税金等調整前当期純利益	1,622,010	△2,165	△45,116	1,574,727		税引前当期純利益
法人税等合計	450,319	△2,165	△34,461	413,692		法人所得税費用
当期純利益	1,171,690	-	△10,655	1,161,035		当期利益
その他の包括利益	-	-	-	-		その他の包括利益
	-	-	-	-		純損益に振り替えられること のない項目
	-	-	16,659	16,659	D	その他の包括利益を通じて公 正価値で測定する金融資産
その他の包括利益合計	-	-	16,659	16,659		その他の包括利益合計
当期包括利益	1,171,690	-	6,004	1,177,694		当期包括利益

③ 調整に関する注記

(1) 表示組替

- IFRSの表示規定に基づき、金融資産及び金融負債を別掲しています。
- 日本基準において区分掲記していた「売掛金及び契約資産」を、IFRS会計基準では売掛金部分を「営業債権及びその他の債権」、契約資産を「その他の流動資産」として表示しております。
- 日本基準において区分掲記していた「前払費用」を、IFRS会計基準では「その他流動資産」として表示しております。
- 日本基準において区分掲記していた「受注損失引当金」を、IFRS会計基準では「引当金」(流動)に含めて表示しております。
- 日本基準において区分掲記していた流動負債の「未払金」を、IFRS会計基準では、「営業債務及びその他の債務」に含めて表示しております。
- 日本基準において区分掲記していた流動負債の「未払費用」、「契約負債」、「賞与引当金」を、IFRS会計基準においては、「その他の流動負債」に含めて表示しております。
- 日本基準において「短期借入金」「1年内返済予定の長期借入金」、「1年内償還予定の社債」を区分掲記しておりましたが、IFRS会計基準においては「社債及び借入金」(流動)として表示しております。
- 日本基準において「社債」「長期借入金」を区分掲記しておりましたが、IFRS会計基準においては「社債及び借入金」(非流動)として表示しております。
- 日本基準においては区分掲記していた新株予約権について、IFRS会計基準においてはその他の資本の構成要素に含めて表示しています。
- 日本基準において、営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失に表示していた項目について、IFRS会計基準においては財務関連項目を金融収益及び金融費用に、それ以外の項目をその他の営業収益及びその他の営業費用に表示しています。

(2) 認識及び測定の違い

A リース

日本基準において、借手のリースはファイナンス・リースとオペレーティング・リースに分類し、オペレーティング・リースについては通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行ってまいりました。IFRS会計基準では借手のリースについて当該分類を行わず、短期リース及び原資産が少額であるリースを除くすべてのリースについて使用権資産及びリース負債を認識してまいります。

B 有形固定資産

- (1) 日本基準では、資産除去債務につき敷金から控除する会計処理を行ってまいりましたが、IFRS会計基準では負債計上するとともに、対応する有形固定資産の取得原価に加算したうえで減価償却を行う会計処理を行ってまいります。
- (2) IFRS会計基準適用に伴い、減価償却方法等の見直しを行ったことにより、有形固定資産の減価償却費が変動してまいります。

C のれん

日本基準において「のれん」についてはその効果の及ぶ期間を見積り、その期間で償却することとしてまいりましたが、IFRS会計基準では移行日以降償却されないため、「販売費及び一般管理費」が減少し、「のれん」が増加してまいります。

D 資本性金融商品、負債性金融商品

日本基準では、市場価格のない非上場株式等や満期保有目的の債券については取得原価で計上し、発行者の財政状態等に応じて減損処理を行ってまいりました。IFRS会計基準では、それらの金融商品については公正価値で評価し、事後的な変動を純損益として認識してまいります。ただし、資本性金融商品のうち、その他の包括利益を通じて公正価値で測定することを指定した金融資産については、公正価値の変動額をその他の包括利益として認識してまいります。

E デリバティブ

日本基準では特定の要件を満たす場合、金利スワップについて特例処理を適用してまいりましたが、IFRS会計基準では公正価値で測定するため、「その他の金融資産」(非流動)及び「その他の金融負債」(非流動)を調整してまいります。

F 税効果に関する調整

日本基準からIFRS会計基準への調整に伴い発生した一時差異に対して、法人所得税、繰延税金資産、繰延税金負債を調整してまいります。また、IFRS会計基準の適用に伴い、すべての繰延税金資産の回収可能性を再検討してまいります。

G 従業員給付

日本基準では会計処理をしていなかった未消化の有給休暇について、IFRS会計基準ではその他の流動負債として負債計上してまいります。

H 利益剰余金

(認識及び測定の違い)

IFRS会計基準適用に伴う利益剰余金への影響は、以下のとおりです(△は減少)。

(単位：千円)

	移行日 (2023年3月1日)	前中間連結会計期間 (2023年8月31日)	前連結会計年度 (2024年2月29日)
A リース	-	31	250
B 有形固定資産	2,498	△663	△242
C のれん	-	32,932	65,864
D 資本性金融商品、負債性金融商品	94,468	69,308	50,380
E デリバティブ	472	△296	△46
F 税効果に関する調整	-	37,584	-
G 従業員給付	△81,304	△88,683	△110,726
合計	16,134	50,212	5,479

④ キャッシュ・フローに対する調整

前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)及び前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

日本基準に基づく連結キャッシュ・フロー計算書とIFRSに基づく連結キャッシュ・フロー計算書との間に、重要な差異はありません。